卒業論文

タイトルタイトルタイトル

武蔵野太郎 データサイエンス学科 武蔵野大学

2025年1月

要旨

「ダミーテキスト」近年、プロの作家やライターではない、...

目次

1		序論	3
	1.1	論文の構成	3
2		図と表と数式	4
	2.1	図表の配置	4
	2.2	図表のキャプション	4
	2.2.1	1 図とそのキャプションの例	4
	2.2.2	2 表とそのキャプションの例	4
	2.3	数式の参照番号	4
3		見出しの階層構造とスタイルの設定	6
	3.1	見出しレベル 2	6
	3.1.1	1 見出しレベル 3	6
4		結論	7
付	├録 A	付録について	10
付録 B		参照について	11
付	↑録 C	BibTeX について	12

1 序論

このファイルは、武蔵野大学データサイエンス学部データサイエンス学科の卒論のテンプレートです....

1.1 論文の構成

論文の構成を以下に述べる. 第 2 章では、図表と数式の配置について述べる. 第 3 章では、見出しの階層構造とスタイルの設定について述べる. 第 4 章では、結論を述べる.

2 図と表と数式

2.1 図表の配置

図表は本文中に, 出現する場所に配置します.

2.2 図表のキャプション

図と表にはキャプションを付けます. キャプションというのは...

2.2.1 図とそのキャプションの例

図1に武蔵野大学のロゴを示す.

2.2.2 表とそのキャプションの例

表1に各機械学習 (ML) の性質を示す.

表1 各MLの性質

ML	n(特徴)	m(印象)	性質
楽曲 (Hevner)	6	8	特徴保存
カラーイメージスケール	180	130	印象保存
音相理論	78	20	印象保存

2.3 数式の参照番号

式(1)に特徴ベクトルを示す.

$$S_1 = f(s_i) \quad 1 \le i \le n \tag{1}$$

ここで、 S_1 は特徴ベクトル、f は特徴関数、 S_i は特徴の i 番目の要素を表す。

世界の幸せをカタチにする。

Creating Peace & Happiness for the World



図1 武蔵野大学のロゴ

- 3 見出しの階層構造とスタイルの設定
- 3.1 見出しレベル 2
- 3.1.1 見出しレベル 3

4 結論

本論文では,...

謝辞

本研究の遂行にあたって, ...

参考文献

[1] Takafumi Nakanishi. Approximate inverse model explanations (aime): Unveiling local and global insights in machine learning models. *IEEE Access*, 11:101020–101044, 2023.

付録 A 付録について

\appendix 以降の章は付録として扱われる.

付録 B 参照について

\label{ラベル名}で任意の章や節にラベルをつけ、\ref{ラベル名}で参照すると、自動で章番号や節番号が挿入される.

付録 C BibTeX について

文献の管理には BibTeX を使うと良い. 任意の BibTeX ファイル ('ファイル名.bib') に文献情報を書き、 $\cite{+-}$ で文献を引用する. 次に例を示す:

AIME[1] は機械学習モデルを解釈するための新しい手法である.

参考文献を表示させる位置に\bibliography{ファイル名}を書くことで、参考文献リストが自動で生成される。本テンプレートにおけるサンプルの BibTeX ファイルは references.bib である。